

Y M C A 簿記3・2級 合格体験記

2019

- ▶ 独学の限界を感じ講座を受講された多くの皆さんが、3級2級と続けて合格。経理・会計の初心者でも合格できるのがこの講座の特長です。
- ▶ 半年の受講・学習を経て、栄冠をつかんだ受験生の努力の軌跡をお届けします。

知識ゼロから

高度な内容の2級に

短期間で合格

男性・40歳代
公務員

3級から始まった

きっかけは本当に偶然からでした。

YMCAの前をたまたま通りがかり、「簿記3級講座」という広告をたまたま目にして、次の日には問い合わせをしていました。簿記は自分の今の仕事内容に直接の関係はありませんが、社会人としては必須の知識であるという意識は常々持っており、それが広告で急に呼び覚まされたような感覚になったのです。ただ、予備知識はほとんどなく、本当に授業についていけるかどうかという不安もありました。実際に3級の学習をスタート

してみても、意外と楽しく勉強が出来ることに驚きました。川名先生の授業はとても分かりやすく、パワーポイントで図示された資料、時事的なネタも織り交ぜながらの授業によりスムーズに頭に入っていくことが出来たと思います。時間的にも仕事が終わった後からの3時間であり、普段はあまり有意義に使っていないかった時間帯を有効に使えました。

復習中心で3級は満点合格

先生もおっしゃっていました。予習は不要だと感じました。というのも、事前に予習をするところまで自己流の理解の仕方をしてしまい、それは効率的な理解の仕方ではない可能性があったからです。それよりも最初に川名先生の講義を聞いて理解したほうが腑に落ちるというか、ストンと入ってきたということが良くありました。

その代わり問題集による復習は必須です。もともと忘れっぽい性格なので、講義でやった部分の問題集を翌週の授業までに3回解いてみるという癖をつけ、1回目は間違っているもあまり気にせず「なぜ間違ったか」を思考することに重点を置き、3度目に正解すればよいというスタンスで行いました。その過程で出てきた疑問点は翌週、川名先生に質問して一つずつ理解を深めていけたと思います。

その甲斐もあり、3級は満点で合格することが出来ました。小学校以来の満点にすっかり気を良くして（笑）、続けてそのまま2級の講座を受講しました。3級はどちらかというと入門編で、2級がスタンダードであるという認識をしていましたし、特に商業簿記は3級の内容の応用であることから、連続して勉強したほうが効率的であるという意識もありました。

9 カ月間、簿記漬け、 2 級も連続合格

ただし、やはり3級とは異なり2級は工業簿記が加わり商業簿記も範囲がかなり拡大するという点で、講座の期間も半年間というかなり長丁場でした。

近年の商業簿記の内容改定の関係で工業簿記、商業簿記の順に講座が行われたのですが、商業簿記の期間が長いので、試験が近づいた段階で先行してやっていた工業簿記の内容を覚えていないという事態に陥り、試験1月前くらいに商業簿記と合わせて工業簿記の内容を思い出す作業を同時並行して行わなければならぬかなり、そこでかなり慌てましたが、期限は決まっていたため、かなり集中して勉強しました。

基本的には3級と同じく、問題集を3回解いてみるということと、試験1月前くらいから本試験レベルの予想問題集に切り

替えて工業簿記は解きながらやり方を思い出していくという作業を行いました。問題集を解いていく過程で出た疑問点や、授業中での疑問点は3級とは比較にならないくらい出てきたため、とにかく授業後の川名先生をつかまえて？自分で理解をするまで質問をしました。

そのお陰で、2級も連続して合格することが出来ました。9カ月間、簿記漬けになりましたが、その成果が出たので久しぶりに達成感のようなものを味わえたと思います。もともとあまり集中力がなかったため、独学では続けられないなと思っていた私にはこの講座はぴったりでした。何より、3級も入れて9カ月間丁寧な指導してくださり、質問魔になった私にも川名先生は嫌な顔一つされず対応して下さり、感謝の言葉もあります。

合格には 講義形式がもっとも効率的

独学で合格する方もいらっしゃると思いますが、特に2級は出題範囲が広く、高度な内容のため、疑問点が出てきた場合には講義形式でないところから先が進みません。そのような意味からも、結果的に合格への一番効率的な方法かと思えます。

最後に川名先生、Y M C A のスタッフの方には9カ月間大変お世話になりました。ありがとうございました。

お問合せ
資料請求先
横浜中央Y M C A
生涯学習部
045-641-5785